

第 1 回検討委員会における基本構想（案）に対する委員のご意見と対応

委員名	ご意見の内容	対応
松本委員	1. 基本方針の中で「イベント」という言葉が出てくるが、「イベント」は単発的な催しの印象が強い。「プログラム」は、組み立てられて、今やっていることが後につながるという印象がある。「イベント」を使用することに違和感を覚える。	「イベント」を「プログラム」に修正しました。
	2. 基本方針④について、観光客を呼び込むだけでなく、移住などにつなげて、高知県の人口減少対策につなげる必要があると思う。	基本方針④に「観光客と住民との出会いをつくりだし、交流人口の拡大を図る」旨追加しました。
	3. 基本方針⑤について、障害者手帳を持っている方だけが障害者というわけではなく、社会が障害を生み出している場合もある。例えば、一人親で子どもを育てている人は、家庭や学校以外で社会との接点がないといった現状もあると思う。基本方針①のとおり「すべての県民が主体的に参画する文化の祭典」とするのであれば、⑤文化芸術を通じた相互理解の促進で「障害のある人となない人」だけを記載することに違和感を覚える。	「障害のある人となない人が」を「年齢や性別、障害の有無などにかかわらず、多様な人々が」に修正しました。
	4. 基本方針について、先催県と比較してみると、まちづくりや社会づくりといった視点が欠けているように思う。国民文化祭を通じて、どのような県になっていけばよいかという、まちづくり的な視点を盛り込むとよいのではないか。	新納委員のご意見と併せ、基本方針⑥として「文化芸術による魅力ある地域づくり」の項目を追加しました。
新納委員	1. 県外への人材流出の問題もあるため、「郷土の魅力を再発見し、郷土愛を育む」とか「郷土の魅力」といったことも基本方針の中に盛り込む必要があると思う。	松本委員のご意見と併せ、基本方針⑥として「文化芸術による魅力ある地域づくり」の項目を追加しました。
	2. 外国の方々に長く滞在していただくため、文化芸術を生かした滞在型・体験型旅行の視点は必要。長期滞在により、外国の方々と地域住民との交流も生まれる。そういった意味で国際交流の視点も必要ではないか。	基本方針④に「観光客と住民との出会いをつくりだし、交流人口の拡大を図る」旨追加しました。
	3. 開催意義の 8 行目から 10 行目にかけての「発展」、13 行目から 14 行目にかけての「つながり」が重複している。 18 行目から 19 行目にかけての「一人一人」は「一人ひとり」が適当ではないか。 19 行目の「そして」は不要ではないか。	文字の重複をなくすとともに、削除を行い、読みやすくしました。 「一人一人」については、高知県文化芸術振興ビジョンにおける書きぶりと整合性を図り、「一人ひとり」に修正しました。

鎌倉副委員長	1. 開催意義の一段落目をもう少しわかりやすくしてはどうか。	わかりやすい文章に修正しました。
	2. カッコ書きがいくつか出てくるが、整理してはどうか。	カッコ書きとするのは、特別に強調したい言葉のみとし、読みやすくしました。
宮田委員長	1. 近年、県内在住の外国人の方が増加していることから、これらの人々を国民文化祭に巻き込むことができれば、さらなる盛り上がりにつながる。	基本方針①に「在住外国人」を記載するとともに、大会の開催に当たっては、関係機関とも連携し、在住外国人の方々にも参加いただける大会を目指します。
川田委員	1. 基本方針①について、「多彩なイベントを県内全域で展開し～すべての県民が主体的に参画する」とあるが、逆ではないかと思う。主体的に参画するからこそ多彩なイベントが展開できるのではないか。	県民が主体的に参加するからこそ多彩なプログラムが展開できると考えますので、文書の順序を逆にし、修正しました。